



3月定例会の初日(3/4)に次の事項について一般質問が行われた。(通告順)

- ◆ 大場 洋介 議員 …… P11
 - ① 環境政策の取り組みについて
 - ② 検査費補助について
- ◆ 中村 忠行 議員 …… P12
 - ① 行政の効率化
- ◆ 星川 智子 議員 …… P13
 - ① 新型コロナの問題が一年に及び、町民や町内産業などに出ている影響を町はどう捉えているか
- ◆ 須藤 典夫 議員 …… P14
 - ① 新型コロナウイルス対策のワクチン接種に万全を期した対策を
 - ② 「明るい職場」にしたいとの所信表明は職員に届いているか
 - ③ 男女共同参画計画について

一般質問とは

年4回の定例会で行う。議員が町の行政全般について、事業執行の状況や将来の方針等について所信を質し、あるいは、報告や説明を求めるなどの政策論議の場である。

町議会では、質問要旨を事前に通告することとし、60分という限られた時間内で、大所高所からの建設的で簡明な質問が求められている。

ただ 町政を質す

今後の小水力発電設備の可能性は

回答 技術的、コスト低減の課題として意識



大場 洋介 議員

環境政策の取り組みについて

再生可能エネルギー政策の現状と展望

大場 洋介議員 電力の小売りが自由化され、「新電力」への関心や「地産地消エネルギー」として取り組んでいる自治体がある。未来へ繋がる再生可能エネルギーは新産業分野を生み出し、雇用拡大として地域経済に貢献するものと期待するが、町長の認識と考える。

だと認識している。大きな方向性として推進すべきものと考えているが、技術的な問題やコスト低減の課題を意識する。町が直接、事業の実施主体としてリードしていくよりは、最新の情報や社会の趨勢を見極めながら、専門性を有し、企業が事業展開できるような協力体制を検討していく必要があると考える。

民間事業者との関連性と課題

大場議員 自然資本を活用した取り組みを進めることができ、地域の活性化に繋がるものである。太陽光発電設備の設置にあたり、これまでの関わりをどう評価しているか。

総合政策課長 設



「金山町NPO法人活動支援事業費補助金」を活用した太陽光発電(下向)

景観の問題や発電装置の形状など紆余の曲折を経ながら、大雨による発電機器の破損も懸念され、設置断念した経緯がある。再生可能エネルギーは推進すべきと考えるが、全国的にも先駆的な取り組みに大きな関心を寄せ、実証結果や新たな取り組みに注目したい。

検査費補助について

PCR検査等補助の対応は

大場議員 発熱症状の無い方や社会経済活動の中で、本人希望により不安を抱える人が受けやすい体制づくりも必要と感じる。全額自己負担軽減策として検査補助について、どう認識しているか。

健康福祉課長 県立河北病院にPCR自主検査センターが新設される。また、ワクチン接種も開始する予定であり、全国的にコロナ感染者数も減少すると予想する。希望者へは受診を促すと共に、補助を実施している自治体に状況を確認しながら、検査等への補助の必要性を見極めて参りたい。